

芝・新橋  
エリア

教育センター



昨年度から暮らしているメダカに加えて、中学校からメダカをお裾分けいただき、より賑やかなビオトープになりました。植物も成長し、自然の雰囲気が一層増しています。

御成門学園御成門中学校



毎日2回生徒が当番制で記録をつけるとともに、授業でビオトープに生息するオオカナダモを観察する機会を設けて、生き物に愛着を持てるよう取組を展開しました。

御成門学園御成門小学校



環境委員の児童が中心となって環境整備を行いました。加えて、委員会外の児童も授業時間だけでなく、中休みや昼休みにも集う場所となり、自然に親しんでいます。

赤羽幼稚園



赤羽小学校と共有のビオトープを活用し、保護者の保育参加を実施しています。園庭に落ちている石を幼児が探して、ビオトープに投入することで生き物が過ごしやすい環境づくりに努めています。

赤羽小学校



児童が生態系と環境の関係を調べる中で、鳥が生態系を繋ぐ役割に気づき、外部講師と連携して巣箱を作成し、近くの木に設置することで鳥を呼び込むことを図りました。

芝小学校



既存のビオトープを活用して季節ごとに生き物の観察を行ったほか、ツルレイシで緑のカーテンの栽培を行い、教室に直射日光が入らないように工夫しました。

